

「県民公開講座 in 相双」と「医療従事者等研修会 in 相双」を開催しました

令和8年7月26日(日)南相馬市の万葉ふれあいセンターにおいて「県民公開講座 in 相双」、「医療従事者等研修会 in 相双」を開催いたしました。当日は地域の皆様計約40名にご参加いただき、和やかな雰囲気の中で学びを深めることができました。

開催概要

日時：令和8年7月26日(日)

13:30～14:30 医療従事者等研修会 in 相双

15:00～16:00 県民公開講座 in 相双

会場：南相馬市万葉ふれあいセンター

主催：福島県立医科大学附属病院 脳卒中・心臓病等総合支援センター

写真コーナー



開会のあいさつ

当日は雨天にも関わらず、地域の皆様、計約40名にご参加いただき、熱心に耳を傾けておられました。講演後の質疑応答では、参加者より多くのご質問をいただき、地域での関心の高さをうかがうことができました。

県民公開講座 前田 卓哉 先生

(福島県立医科大学 医学部 脳神経外科学講座 助手)

「Time is brain」をキーワードに、脳卒中予防の重要性と、発症時の迅速な対応について、専門的な知見から分かりやすく解説いただきました。



医療従事者等研修会 横田 恵子先生

(南相馬市立総合病院 副診療部長/脳神経外科主任科長)

「脳卒中は一刻を争うため、疑わしい場合は躊躇なく当院へ繋いでください」と熱く語られました。また皆様の疑問に丁寧にお答えいただきました。